

出前交流塾

認知症になつても笑顔で
暮らせる街づくり
出雲市のキャッチフレーズ

認知症になつたら
どうんなーだらか

認知症になつたら
おしまいだわあ～

ほけたら
どーすーだあ～

認知症になり
たくないなあ～

『認知症』についていっしょに考えてみませんか？

長寿社会では高齢になれば誰でも認知症になる可能性があり、85歳を過ぎれば2人に1人は認知症になります。明日はわが身・わが家とも言えます。認知症予防の大切さとともに認知症を患ってどう生きるかは重要な課題になると思います。認知症になつても安心して笑顔で暮らせるためにはどうあればいいのでしょうか。

「認知症になつても笑顔で暮らせる街づくり」（出雲市のキャッチフレーズ）をめざして平成15年より交流塾を開き、平成16年秋からは地域に出かけて「出前交流塾」を始め218回が過ぎました。市民の皆様と一緒に認知症について考えていきたいと思います。

2022年4月から4回シリーズで伊波野地区に出かけていきます。1回の参加でもかまいません。皆様とお会いできるのを楽しみにしています。



エスポアール出雲クリニック
院長 高橋 幸男

※ 参加費は無料です

事前申し込み不要



シリーズ 回数	開催期日	時間	内容	発表者
第1回	4月14日(木)	午後7:00~8:30	寸劇「認知症を病むとは」	高橋幸男
第2回	5月19日(木)	午後7:00~8:30	「認知症の人の心とかかわり」 —小山のおうちの実践から—	小山のおうち 職員
第3回	6月16日(木)	午後7:00~8:30	「認知症初期集中支援チームでの支援」	初期集中 支援チーム員
第4回	7月21日(木)	午後7:00~8:30	「認知症の予防等について」	高橋幸男

◎会場 伊波野コミュニティセンター 出雲市斐川町富村748 TEL(0853)72-1311

主催・お問い合わせ先
認知症疾患医療センター(連携型)
エスポアール出雲クリニック
TEL0853-21-9779

共催

○伊波野コミュニティセンター
○伊波野地区社会福祉協議会

後援

○出雲市役所 医療介護連携課